

物品見積依頼書

下記のとおり物品の見積を依頼します。

令和8年2月16日

鳥取市長 深澤 義彦

記

1 見積りに付する事項

- (1) 件名 令和8年度コピー用紙（単価契約）
- (2) 数量及び仕様等 別紙1見積仕様書のとおり
- (3) 契約期間 令和8年4月1日から令和9年3月31日まで
- (4) 納入場所 各発注課ほか
- (5) 納入期限 発注があった日から1週間以内とする。
ただし、発注者が別に指定する場合はこの限りでない。

2 見積りに参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 製造の請負、物品の売買及び修理、役務の提供並びに物品の賃貸に係る調達契約の一般競争入札又は指名競争入札に参加する者に必要な資格及びその審査申請手続等について（令和5年鳥取市告示第593号）に基づく競争入札参加資格を有するとともに、当該資格区分が別表に定める「文具・事務用機器類」の「用紙」に登録されている者であること。
- (2) 本市内に本社、営業所等を有する者であること。ただし、営業所等の場合は、当該営業所等の代表者等が受任者として鳥取市競争入札参加資格者名簿（物品・役務）に登録されていること。

3 見積書の提出場所等

- (1) 場所
鳥取市幸町7番地 鳥取市役所本庁舎4階41番窓口
鳥取市総務部検査契約課（電話：0857-30-8121）
- (2) 期限
令和8年3月2日午前12時（正午）まで
- (3) 見積方法
ア この見積は、(1)の場所の投かん箱に投かんして行うものとする。
イ 見積書は、別紙2見積書に、品名ごとにメーカー、品番、古紙パルプ配合率、白色度、総合評価値及び単価（税込）を記入すること。なお、同一単価であることを条件として、規格を満たす複数の製品を見積書に記載しても差し支えないこととする。
また、1円未満の金額は、切り捨てるか又は切り上げて端数を出さないこと。
※消費税は10%で計算すること。

4 落札者の決定方法等

(1) 落札候補者の決定

鳥取市契約規則（昭和39年鳥取市規則第3号）第11条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な見積を行った者を落札候補者とする。

落札候補者へは、その旨を令和8年3月3日午前12時までにファクシミリで通知する。

(2) 応札物品の審査

落札候補者は、応札した物品及びその仕様が証明できる書類を持参し、その仕様が見積仕様書に適合することの審査を、令和8年3月4日午前12時までに3の(1)の場所において受けなければならない。

(3) 落札候補者の落札決定

応札した物品の仕様が見積仕様書に適合している場合には、落札候補者を落札者とする。応札した物品の仕様が見積仕様書に適合していない場合には、新たに次の順位の者を落札候補者として以後落札者の決定まで同様とする。

(4) 抽選

落札者となるべき者が2名以上の場合は、別に指定する場所及び日時において、くじにより落札者を決定する。なお、当該見積者のうちくじを引かない者があるときは、これに代えて、当該見積事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

5 再度の見積

予定価格の制限の範囲内の価格の見積がないときは、別に指定する場所及び日時において、再度の見積に付するものとする。

6 その他

(1) 状況の変化等により年度内の同一製品での納品が困難な場合には、別途協議を行うこととする。

(2) 無効となる見積の範囲

この見積依頼書に示す見積りに参加する者に必要な資格のない者のした見積及びこの見積依頼書又は見積仕様書に記載する条件に違反した見積

(3) 問合せ先 鳥取市総務部検査契約課

電話：0857-30-8121

ファクシミリ：0857-20-3948